

公報

恵庭市選挙管理委員会

市民目線・現場主義・生活重視!

プロフィール

- 昭和29年生まれ。恵庭に住んで40年。平成6年から市環境課非常勤職員として勤務。現場を中心に16年間、市民の生活環境を守る仕事に従事。
- 釣りや登山が好きなアウトドア派。フライタイイングは道新文化センターの講師を務めたプロの技術を持つ。
- 家族は妻と愛犬。早起きで、質素な暮らし。1日は愛犬の散歩から始まる。
- 音楽はクラプトンや高橋真理子。ジャーナリスト桜井よしこのファン。
- これまで民生委員、児童委員、道新文化センター講師などを歴任。現在は『環境NGOエコスクール北海道』プロジェクトマスター。
- みんなの党恵庭支部支部長。

みんなの党
みんなの党

まちの課題に現場の最前線で取り組みます!

**とにかく、よく働く人。
こういう人が必要なんだ!**

庄田さんは16年間、市役所の非常勤職員として、不安定な身分、低い賃金のなかで懸命に働いてきました。私から見ると、市役所の働き者といえるほど。明るく、人が嫌がる仕事にも率先して立ち向かっていました。誰かがやらねばならないのなら自分がやるという心意気を、いつも示していました。実に立派です。市民の代表として、これ以上の人はいないと断言できます。

また、庄田さんは自然の中で生きる、自然児のようです。彼はど大自然とともに生きていく人を、私はほかに知りません。フライフィッシング、狩猟を愛し、子どもたちに川や自然を体験させる活動にも取り組んでいました。子どもたちがゲームばかりでは日本に未来はありません。子どもたちに恵庭の自然を体験させたい。たくましく育みたい。そういうことにも大きく期待できます。お金もない、組織もない。市民の代表だからこそ、企業や大組織の後ろ盾のない庄田さんだからこそ、期待したいのです。

中島 興世



みんなの党公認

しようだ 洋

昭和二十九年二月十七日生 五十七歳

生活環境

現場の経験を最大限に生かし、身近な生活環境問題に取り組みます。

高齢者福祉

高齢者の生活の悩みを市民みんなで共有し、解決に向け本人を支えます。格差なく福祉サービスが受けられるよう、施設の誘致・整備を推進します。

地域教育

フリースクールの創設と、二丁とやひきこもり問題に取り組みます。

行政改革

職員人材教育を徹底、民間委託を含め、行政のスリム化に取り組みます。

天下りメス

天下り問題を改革し、市政を市民にわかりやすく公開します。

地域政策

事業の優先順位を市民の目線で検討し、無駄な事業を削減します。

経済・観光

恵庭の自然や森を活用し、自然体験型の観光振興を推進します。



恵庭市恵み野北二丁目二〇一八

岩井利海 としみ

自由民主党公認

すぐ使えるいぶし銀の男が
吹かせます!
新しく優しく 熱い風を

私の決意

私は昭和四十五年、島松駐屯地に自衛官として配置されました。

その後恵庭の地で四十二年間暮らし、私も心も完全に恵庭の人となりました。そして自然と共生する種やかな恵庭で四人の子供を育て、昨年を持って四人全員成人することができました。

私はそんな恵庭市の更なる発展と、市民の皆様の幸福実現に貢献したいのです。

私の目標

- 皆様の声を反映させ、恵庭市に元気と活力が生まれるよう努力します。
 - 生を受けた子供達の命を大切にします。
 - 厳しい時代を頑張ってこられたお年よりを大切にします。
 - 自衛官時代の経験を生かし、市民の皆様と駐屯地隊員の掛け橋になります。
- 特に、危機管理見直しの一翼を担います。

私の経歴

(自衛官定年退職まで)

昭和二十五年 赤平市宇崎岡で誕生

昭和四十五年 真駒内駐屯地に入隊

同年九月 第三〇四高射中隊に配置 (島松)

昭和五十年 三等陸曹に昇任

平成 六年 三等陸曹に任官

島松 横別 北千歳 更千歳の各駐屯地で勤務

平成十六年 定年退職(歳次千歳)

(自衛官定年後)

平成十八年九月有限会社「あいおい」設立

同年一〇月 炭火焼肉「知とり」開店

平成十八年 「恵庭市民文芸会」会員

平成二十年四月 恵み野商店会理事

平成二十一年五月(二十二年五月) 千歳民権コラム「ゆのみ」執筆

平成二十二年とまみん文学賞奨励賞受賞

平成二十二年九月炭火焼肉「知とり」開店

岩井利海はこんな人です

- 六人家族 妻一女三男
- 趣味 読書と創作活動小説 映画ドラマ観賞
- 好きな言葉 「太陽は向かう者に照らす」
- 好きなテレビ番組 「さんまのからくりテレビ」 特に「長寿クイズ」
- 好きな飲み物と食べ物 ビールと、ほっけの開き
- 一番幸せを感じる時 風呂から上がって、ほっけの開きを生ビールを飲む時

選挙

恵庭市議会議員 選挙候補者

平成23年
4月24日
執行



自由民主党公認

たかは 茂

昭和十八年生

私はこれまで二十年間、市民の声に真摯に向き合うことをモットーに議員活動をして参りました。これからも地域がかかえる課題に全力投球して参ります。

● 島松駅をバリアフリーに
平成二十五年まで着手に全力

● 恵み野地域の活性化対策
歩道の整備・空き家対策（空き家バンク）

● 恵庭駅周辺の再開発による「顔づくり」
旧宮林書庫地を含めた賑わいづくり

● 農業振興策の推進

「第三期振興計画の推進」「パワーアップ事業の継続」
「西八線道路の整備（農産物集出荷センター付）」

● 島松駅周辺の再整備による活性化
図書館ほか公的施設の集約など活性化推進

● エコバスを補完する交通体系の確立
交通弱者の足を確保

● 砲撃音対策防音工事の早期実現

● 介護保険制度の着実な運営
安心して暮らせる支援体制の充実

★私の経歴

喜茂別町生まれ。札幌南高等学校 通信教育部卒業。道立農業協同組合学校卒業。
恵庭市農業協同組合勤務（平成二年まで二十六年間、金融部長で退職）。
現在 行政書士渡辺事務所所長、株式会社たかは企画代表取締役。
平成三年市議会議員当選（連続五回、平成十五年より二年間議長）。
自民党議員団副団長、恵庭市農業委員、保護司。



恵庭市議会議員候補

小橋 かおる

自由民主党

小橋かおる は 「あなたの想い。カタチにします！」

「住んで良かった、暮らして楽しい、素敵なまち恵庭！」

私は小学校・高校PTA活動での経験をもとに子供や家庭、地域が抱える様々な諸問題に真摯に取り組めます。更に、市民一人ひとりの対話を大切に、安全で安心なまちの創造と、「恵庭に住んで良かった。恵庭で育って良かった」と誇りに思えるまちづくりを目指していきます。また、再度「スポーツ宣言都市」を目指すことと、「芸術・文化」にも積極的に取り組んで参ります。

『かおる は やります！』

◎ スポーツからのまちづくり

○ スポーツを通じて市民の健康増進や交流を促進します

・ 市民のためのスポーツ環境づくり

・ 各種大会などを誘致できる施設の充実

・ 幼児から高齢者までいつでもどこでも出来る環境づくり

○ 生涯学習を充実させます

・ 文化、スポーツ、ボランティア活動を通じて市民が心豊かな人生の充実を目指すことが出来る環境づくりに取り組めます

◎ 子供たちや女性のためのまちづくり

○ いじめ問題や不登校問題に真摯に取り組めます

・ 家庭教育の重要性の再認識

・ 学校と家庭と地域の連携強化

・ 虐待等の問題に真摯に取り組めます

○ 安心して子育てができるまちづくり

・ 子供を持ちながら安心して働ける環境整備の推進

○ 女性の地位の確立

・ 男女平等の推進に取り組めます

◎ 高齢者にやさしいまちづくり

○ 深刻化するさまざまな高齢者問題に取り組めます

・ 関係機関との連携を図る

・ 犯罪や事故・災害から高齢者を守るための地域と協働

私が特にやらなければ ならない3つの仕事

- 防災システムの見直しと充実
- 乳幼児の生活環境の支援と整備
- 自然と共存共栄したまちづくり



自由民主党公認

わしだ まさひろ

昭和四十五年 六月十五日生

40 歳

ご挨拶

市民の皆様が、安心して毎日を過ごすためには安定した未来につながるまちづくりの推進が不可欠です。

特に、生活の自立・生命の危険などに対しては情報量や経済力などの多少による不公平が生じない施策を講じる必要があります。

そのために、私は、市民の皆様とお話する機会を多くつくることに努めます。お歳をめされた方々からは、過去の事例を正しく理解し、私と同じように小さな子供を育て、仕事をされている方々からは、現状認識を共通化し、家庭・学校と共に、特に地域の教育力を重視し、行政と一体となつての取り組みを図ります。

そして、恵庭の持つ無限の可能性を信じて明るい未来の夢を語り合い、その実現のために自己研鑽に努めると共に、若い柔軟性と行動力を十分に発揮し、誠意を尽くして一生懸命に課題解決に取り組む努力を続けることをお約束いたします。

プロフィール

昭和45年 恵庭市に生まれる
昭和58年 恵庭市立知別小学校 卒業
昭和61年 恵庭市立豊栄中学校 卒業
平成元年 北海道立豊栄高等学校 普通科 卒業
平成5年 北海道工業大学 工学部 機械科 卒業
平成7年 機械システム工学専攻 修士課程修了
平成18年 日鉄鉱業株式会社 入社
日鉄鉱業株式会社 退社
恵庭市に転居
株式会社 拓恵 入社
現在に至る

座右の銘 「道哉知新」 「十人十色」
趣味・特技 カラオケを熱唱すること
好きな食べ物 カレーライス
嫌いな食べ物 しいたけ
家族構成 妻、娘(4歳)

変革の時代こそ 知恵を最大限に発揮して 『活力ある文化都市を目指します』



公明党

野沢 ひろき

昭和三十六年九月十五日生 四十九歳

東日本大震災で被災された皆様に対し衷心よりお見舞い申し上げ、一口も早い復興を祈念致します。

これからの時代は変化に対応した市政が必要です。

少子高齢社会の様々な課題を解決するためには、行政も議会も市民の皆様も知恵を最大限に発揮して、道を切り拓かなければならないのではないかと思います。そして市民の皆様の声が真に反映されるまちが、赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるまちであり、真の文化都市であると思います。

私は市民の皆様のだいじなひとしとして活力ある文化都市えにわを指して全力で頑張つて参ります。

プロフィール

- ・恵庭市議会議員(3期)
- ・公明党恵庭支部長
- ・恵み野町内会連合会事務局長
- ・恵み野北町内会総務部長
- ・創価大学通信教育部法学部卒業

票日

4月24日

投票時間／午前7時から午後8時まで

女性の
視点で

ひとりひとりに
やさしいまちを

子どもたちが、生きいきと暮らせるまちを！

娘2人、息子1人の子育て経験者として、子どもたちが生きいきと暮らせる、明るい子育てのまちを目指します。

市政に女性の声を届ける「女性議会」を！

「女性議会」の実施など、多くの女性の声を市政に反映させるシステムの実現を目指し、まちづくりに活かします。

NO選挙カー、ポスターの白黒印刷など「選挙の公費負担（市民の税金）」を節約中！

いのちを守るまちづくりを！

市民が安全に生活できる医療の充実や、児童虐待、いじめ、自殺、DVのない居場所のあるまちづくりを目指します。

瀬川 真弓

検索

これまでの
経歴

恵庭市男女共同参画推進員、恵庭市まちづくり委員会委員長(事業仕分け)、恵庭市学校給食献立物資選定委員、恵庭市高齢化対策協議会委員、恵庭市都市計画審議委員、生活クラブ生協恵庭支部役員、若草マザーグース設立メンバー ほか



瀬川 まゆみ

無所属

48歳

具体的な施策の提言

- ① 町内会活動をはじめ自治活動促進の向上
- ② 屋外スポーツ競技の冬期間に於ける通年型屋内施設の整備
- ③ 子どもたちの健康 知力 体力の向上
- ④ 高齢者の方々の生き甲斐対策（生涯スポーツ支援施設整備）
- ⑤ 健やかな子供たちの居場所づくり（学童クラブなど）
- ⑥ 人に優しい・安全・安心が確保できる通信システムの構築
- ⑦ 自衛隊の体制維持と連携



まちづくり理念

私たちの恵庭を
もっと住みやすく
活気のあるまちにします



全力投球します

地域活力の創造へ



ささまつ 京次郎

自由民主党 公認

昭和二十三年十月十七日生 六二歳

きれいな選挙で明るい恵庭市
恵庭市議会議員選挙

投

※この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。

惠庭市選挙管理委員会

フリー フェア オープン



無所屬

林
の
けんじ

昭和二十七年三月二日 生まれ

☆特定の企業・団体・政党等の組織工ゴを排し
市民が真に公平・公正な社会を目指します。

☆人口減少社会に対応した街づくりを進めます。

○市議会議員の更なる定数削減を

平成十四年には、議員定数を二十四名に、昨年は、二十一名としました。更なる議員定数削減に取り組み行政改革の範を示します。

○小さな行政・大きな民活力の有るまちづくりを

行政の効率化を図ると共に、商店街の活性化を進めましょう
その為にも、プレミアム商品券の発行を継続させましょう。

○公平で公正な入札制度の改革を

入札には、競争原理を働かせると共に、公平・公正で更に、各業種の整合性のとれた入札制度を確立させましょう。

○新交通システムの実現を

ユニバスと乗合タクシーを組み合わせ、交通弱者を救うと共に、高齢者有料バスを実現させましょう。

○市民が決定できる。まちづくりを

特定の企業、団体、政界等の組織工を擁し、市民が決定できる街づくりを進めましょう（それには、議会基本条例の制定が必要です）

○事故・犯罪のない、災害に強いまちづくりを

迅速に動ける市民のネットワークを確立させましょう。

○日本の手本となり、市民が胸を張り誇れるまちづく

日本文化・歴史・伝統をしっかりと子供たちに伝え、日本人としての実現させましょう。

ての自棄と責任を持つ

自衛隊に対する考え
国防の任に当たる自衛隊に対しては、心から感謝と尊敬をし、若くして退職する自衛官の雇用条件の改善を促し、更に、しっかりとした恒久的な有事法制の早期制定を促すと共に、自衛隊の存在を憲法上明確にする事の必要性を強く感じてゐる。



民主黨公認 新黨大地推薦

ぜんぶ

前 仏 まさる

昭和十九年三月八日生

子供たちに大きな未来を

高齢者にゆとりを！

一、食糧は国の最大の安全保障です。

TPP等、外圧に負けない農業支援を図ります。

一、教育予算の拡充を図ります。

教育に欠ける子をなくす。子育て子育て環境の充実。

一、拡大する格差是正と支え合いの強化。

生活が第一、公共料金の見直し、再配分で支え合う仕組みづくり。

一、地域の自立を支える確かな雇用の場。

企業誘致と地場産業の育成につとめます。

一、地域格差をなくする公平なまちづくり。

鳥松駅舎のバリアフリー化を始め、高齢者に安全安心を。

政治の役割はみんなが安心して

暮せる社会をつくること。

だから！

強い者には政治はいらない、

弱い者にこそ政治が必要です。

選挙

議員 候補者 恵庭市議会

平成23年
4月24日
執行



公明党

高橋 みち子

昭和三十一年十一月二十三日生

東日本大震災で被災された皆様に心より
お見舞い申し上げます。

《心をかたちに》

— 活力あふれる恵庭のために —

今、市政はさまざまな課題を抱えています。この課題に挑戦し活力あふれる街づくりを実現するためには、生活の現場に根ざす女性の視点が不可欠です。

私たち女性一人ひとりは、市政を動かしているという自覚はないかもしれませんが、しかし「女性のしなやかでふくよかな感性」こそが、これからの恵庭の新たな原動力となり必ず市政を動かしていけると確信しています。

私は、この八年間の経験を活かし、どこまでも市民の側にたち、更に改革への前進をしていく決意です。

おもなおやくそく

- 一、島松駅のバリアフリー化を早期に実現します。
- 一、市営住宅の整備にとりくみます。
- 一、砲撃音による住宅防音工事を実現します。
- 一、防災対策の強化にとりくみます。
- 一、女性救急救命士の配置を目指します。
- 一、お年寄りが安心して暮らせるまちを築きます。
- 一、障がい児教育・保育を充実させます。

【略歴】

昭和五十年三月 北海道恵庭北高等学校卒業
昭和五十二年三月 札幌大学女子短期大学卒業
現在 公明党恵庭支部 副支部長



報公

恵庭市選挙管理委員会

子どもとお年寄りは恵庭の宝です

○ 地元住民の声を聞き住みよい地域づくり

地元の皆さんの声を直に聞き、一緒に考え実現に向け力一杯やります。

○ 高齢者にとって住みよいまちづくり

"ひとりの不幸も見逃さない"まちづくりに向け邁進します。

○ 子どもたちの安心・安全を守るまちづくり

いじめ対策や通学路の安全対策などに尽力します。

○ ごみのないきれいなまちづくり

適切なごみ処理方法の構築に努力します。

○ 女性の健康を大切にすまちづくり

特に女性特有のがん検診の受診向上を目指し、頑張ります。



笑顔が
あふれるまち
I♡えにわ

XXXXXXXXXX

乳がん検診を受けましょう

XXXXXXXXXX



昭和二十九年四月三日生

はせふみ子

無所属(自由民主党推薦)

市民の命とくらしを守る 福祉・防災優先のまちづくりを



日本共産党
ゆき さわ まさ よし
行沢政義

七十一歳

東日本大震災で被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます

災害から市民の命とくらしを守るには、学校や住宅の耐震化などの対策とともに、福祉などの充実が必要です。市政に「福祉の心」をとりもどし、災害に強い「福祉・防災のまちづくり」を皆さんと一緒にすすめるために全力を上げます。

私の重点公約

●福祉・医療を充実させます

○国保税の引き下げ、子どもの医療費を小学六年生まで無料にさせます。
○介護保険料・利用料の軽減、特養ホーム等を増設します。

●災害に強いまちづくり

○学校や公共施設等の耐震化の促進、個人住宅の耐震化改修助成制度の拡充。
○原発依存政策の転換をめざし、太陽光発電など自然エネルギーの活用拡大に努力します。

●地域経済の活性化・・・生活密着型公共事業の拡大。PPP参加の中止、農業・地域経済の振興に努めます。

財源はあります

国からくる地方交付税は「三位一体改革」で大幅削減される前にほぼ復元され、市財政は好転しています。ムダづかいをなくし、市民本位の行政改革をすすめるれば願いを實現する財源はあります。

平成23年
4月24日
執行

恵庭市議会議員 選挙候補者

選挙

超高齢化・人口急減 に対する構え 環境 輪 エネルギーと食料不足 に対する構え	考える力 力 輪 支え合う力 生きる力	家族愛 愛 輪 郷土愛 地域愛
・ピンピンコロリの里創りの工夫と努力を！ ・出生率3.0を目指す工夫と努力を！ ・高齢者の就業を促進する工夫と努力を！ ・二酸化炭素を抑制する工夫と努力を！ ・自然災害増加に対する工夫と努力を！ ・循環型社会構築の工夫と努力を！ ・省エネ・自然エネルギーの工夫と努力を！ ・石油とリン酸資源の枯渇に工夫と努力を！ ・食料自給率100%を目指す工夫と努力を！	・農業体験に依り考える力を！ ・食育指導に依り考える力を！ ・食農教育を元々考える力を！ ・農業の方々により生きる力を！ ・自衛隊の方々により生きる力を！ ・各市民の方々により生きる力を！ ・家庭で支え合う力を！ ・親戚や友人知人で支え合う力を！ ・地域で支え合う力を！	・家庭介護の充実と支援を！ ・子育ての環境の充実と支援を！ ・女性の役割の充実と支援を！ ・町内会活動の充実と支援を！ ・敬老クラブの充実と支援を！ ・各種市民活動の充実と支援を！ ・ふるさとを知る活動の充実と支援を！ ・古里を楽しむ活動の充実と支援を！ ・郷土を元気にする活動の充実と支援を！

【愛と力と構え】

三つの輪と環と和を
中心にした町創りを目指します！



無所属・新人
ながやま のぶ はる
永山伸治
昭和29年3月7日生まれ

あす まち
かわまた洋一は未来へつなぐ恵庭づくりを目指します。
やるき
本気と勇気と思いやりで行動します。



自由民主党
かわまた 洋一
昭和三十四年一月九日生まれ

かわまた洋一が目指すまちづくり

◎子供たちのためのまちづくり

- 小児救急医療体制の充実
- 体験学習の推進
- 食・農育の推進

◎スポーツからのまちづくり

- スポーツを通じた市民の健康増進や交流の促進

◎農業の大切さや素晴らしさを感じる
ことができるまちづくり

- 農業用地基盤整備事業（バード・オブ・エース）事業の継続
- 地産地消の推進
- 市民と農家のふれあいづくりの充実

◎環境に配慮した美しいまちづくり

- ゴミの資源化よりサイクル循環型の推進
- 河川等自然環境の保全
- 水と緑と花を活かした豊かな環境づくり
- ゴミ焼却場建設の推進

◎安全・安心で楽しいまちづくり

- 災害・事故・犯罪から市民を守るための地域との協働
- あかちゃんからお年寄りまで安心して暮らせる福祉の充実したまちづくり
- （仮）自動対外式除細動器の普及推進
- 交通バリアフリーの推進

◎基地と共に歩むまちづくり

- 高い専門能力を活かしたまちづくり
- 部隊との連携で防災体制の強化

◎地域経済の活性化

- 市内商工業者への活性化支援につとめます。
- 地域資源を活かした観光の促進



公明党

佐山 みえ子

昭和三十四年九月十二日生

東日本大震災で被災された皆様に心より
お見舞い申し上げます。

《心はいつもみんなのために》

今、地域では様々な課題に直面しています。疲弊している地域経済、雇用不安、少子高齢化のスピードはさらに勢いを増し、うつ病、DV、児童虐待、不登校、高齢者の独居世帯の増加など、私たちの暮らしは将来への希望を見いだすに
くい時代に突入しています。

これらの課題の解決には様々な方法、道筋が必要とされますが、まず、一人ひとりに光を当てた人間根本の政治が必要で、その為に私は細かく細かく地域の皆様の声を聴き、皆様と一緒に作り上げる政治を目指します。

おもなおやくそく

- 独居高齢者や心身に障がいを抱える方が安心して生活できる、支えあいの地域づくりを目指します。
- 安心して子育てのできる地域づくりを目指します。
- 老若男女、誰もが憩える場として公園の整備を推進し、交流の場の創出による活性化を目指します。
- ペット社会と言われる昨今、小さな生命、自然の小動物が住みやすい環境はすなわち人にとっても良い環境と捉え、ペットと共生しやすい優しさあふれる環境作りを推進します。

【略歴】

昭和五十二年三月 北海道富良野高等学校卒業
昭和五十四年三月 日本ビジネス総合専門学院卒業
平成十二年三月 創価大学通信教育部法学部卒業
現在 公明党恵庭支部 副支部長

で明るい恵庭市 会議員選挙

月24日

時から午後8時まで

私の4本柱

みんなが
住み続けたいなる
まちづくり

- ★地域主権による市政の実現
- ★元気で活力のある地域社会の実現
- ★安全で安心して暮らせる地域社会の実現
- ★議会改革の実現



えのもと
榎本 あつひさ

五十六歳

無所属（民主党推薦）



私は「4つの思いやる心」を持って「みんなが住み続けたいなる まちづくり」のため、地域や市議会で積極的に活動してきました。これからも市民と行政と議会が一体となったまちづくりの実現に向け、市職員としての34年間で得た経験を生かし、みなさんの思いを市政に届け「4本柱」の実現のため市議会で全力を尽くしていきます。

家族を思いやる心
友達を思いやる心
地域を思いやる心
そして、
えにわを
思いやる心へ

1955年2月28日恵庭市生まれ。67年恵庭小学校卒業。70年恵庭中学校卒業。73年恵庭南高校体育科卒業。73年恵庭市役所に勤務。98年市職労執行委員長（2期）。2007年恵庭市議会議員に初当選、建設経済常任委員。2010年議会運営委員、総務文教常任委員

きれいな選挙 恵庭市議会

投票日 4月

投票時間／午前7時～午後5時

※この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。

公報

恵庭市選挙管理委員会

地域の声を市政に届け その実現に努めます

身近な市民の声に耳を傾け、さまざまな課題や問題の解決に努め、活力と潤いのある地域づくりに一所懸命取り組みます。

教育やスポーツ・文化の 振興に努めます

さまざまな、ライフスタイルに応じた学習やスポーツ・文化活動の環境整備に努め、精神的な潤いが実感できる市政の実現に取り組みます。



自由民主党公認
大野のりよし
昭和二十年十一月三十日生 六十五歳

まちづくりの恵し 恵庭に 活力・潤い・安心 まちづくりの行動目標

快適な生活環境の 実現に努めます

道路整備・除雪対策・ゴミ処理対策などを積極的に進め、安全で安心な街づくりに取り組みます。

コンパクトな街づくり構想の 実現に努めます

恵庭・恵み野・島松の三駅を中心としたコンパクトな街づくり構想を支持し、地域の特色を生かした活力ある街づくりに取り組みます。

学校の耐震化、 大規模改修の推進に努めます

子どもたちが安心して学習できる、安全で快適な学校環境の整備に取り組みます。

温かい恵庭市民の心 被災地へ届け!



自由民主党公認
かわはら光男
2期目の挑戦!!
昭和二十三年六月八日生 六十二歳

次世代を担うかわいい子供達の成長のために働きます。

●乳幼児のための政策を推進
●「命やおもいやり」の大切さを育む教育環境づくりを推進
●「全天候型スポーツ施設」の早期着工を推進

誰もが住みたくなくなるさどつくりにより全力で取り組みます。

●「介護サービス付き高齢者向け公営の住宅制度」の推進
●「花とマルシェ市場」のまちづくりを推進
●「まなび館」と語り継ぐの広場」を多くの人が交流できる場づくりの推進

市民が恵庭で働けるために、企業の誘致を推進します。

●活力ある地元企業をつくるために「中小企業振興条例」の制定を推進
●高速道路にスマートインターチェンジを設け、恵庭市が「物流基地」となるよう推進

「負の遺産」を残さない政策を実施します。

●策定された「未来型」ゴミ処理システムの早期完成を推進
●公共サービスを市民連携と民間委託で進め借金を残さない行政運営を推進

自衛隊と共に歩むまちづくりをします。

●自衛隊と強い絆を持ち「災害に強いまち」を推進
●「砲撃音・砲撃振動音」による住宅防音工事の事業化を推進

【まちづくり】●市町内会 会長●厚生消防常任委員会 副委員長●恵庭商工振興会 幹事●北海道自衛隊退職者雇用協議会恵庭支部 理事●恵庭市PTA会長●恵庭クロスカントリースキー大会 競技委員長●恵庭/ドミニオン協会 会長●恵庭スキー連盟 会長●恵庭テニス協会 会長●恵庭エンデュロ 実行委員長●恵庭ソフトテニス協会 副会長●恵庭リトルシニア球団 副会長●恵庭ファイターズ応援団 理事●恵み野サッカー少年団 応援団【プロフィール】●富山県出身●昭和40年少年工科大学1期(少年自衛官)入校●昭和44年北恵庭駐屯地に配属●昭和48年北恵庭駐屯地を退職、北海学園大学1部卒業●なりたスポーツ会長

恵庭のこと、子どものこと、みなさんと共に考え、行動します!

一則4年間の実績に
かわはら光男 代表

平成23年
4月24日
執行

恵庭市議会議員 選挙候補者

選挙

むとう光一

誰もが恵庭で
安心して暮らせる
街づくりを目指します。

むとう光一6つの政策!!

- 皆様の声を市政に届けます。
- 子育て支援を充実して、安心して働ける街にします。
- 企業誘致と若者の雇用確保! ■自然災害に強い街づくり!
- 都市計画提案による人口増を図り地域経済の活性化を目指します。
- 文化活動の推進に務め、温かみの実感できる街にします。

生活を第一に考え、若者世代が戻り
一緒に暮らせる街にしましょう。



恵庭再生

主な活動

旧FMパンクンパーソナリティ(ボランティア)
恵庭市文化協会副会長
恵み野西町内会会長



一九四八年生まれ(現在六十二歳)

●民主党
むとう 光一

恵庭育ちの34歳、私が早坂たかしです!



コミュニティ

若者から高齢者まで誰もが触れあう元気な恵庭を築きます!



子育て・教育

子どもたちを健やかに育む暖かな恵庭を築きます!



福祉・医療・雇用

誰もが安心できる住み良い恵庭を築きます!



■プロフィール

生年月日: 昭和51年7月24日(34歳)
勤務先: 有限会社朝日塗装工業
身長: 176cm・体重: 73kg

恵み野小学校、恵み野中学校、札幌
新陽高等学校、北海道ハイテクノロジー
専門学校情報処理科。現在は社団法人
恵庭青年会議所副理事長としてまち
づくりに関わっています。

私は大好きなこのまちで多くの仲間と出会い、ふるさと恵庭のまちづくりに携わって参りました。大好きなこのまちで大切な家族といつまでも仲良く幸せに暮らしたい。生まれ育った子どもたちが大人になったとき、夢と希望に溢れるこのまちで仕事をもち家庭を育んでいってほしい……。これは私の夢であり、大好きなこのまちに暮らす人々の願いであると信じています。夢をカタチにするために皆さんと共に手を取り合い、次代を礎いてまいります。



自由民主党公認
早坂たかし

自由民主党公認

34歳

絆 がんばろう
日本! ●

被災地に『絆』のエールを

東日本大震災、津波災害で被災されている方々に心よりお見舞い申し上げます。
全国そして世界に広がる『絆』とともに、私も復興支援に取り組んで参ります。

謹啓 恵庭市の皆様へ

常日頃から言葉につくせぬ程のご厚情をいただき心から深く御礼申し上げます。

皆様からの御支援を糧に、恵庭市議会議員として八年間働かせていただきました。

私は常に現場へ足を運び自分の目で見て聞いて心で感じたままを確信を持って明確にしさらに『言うべき事を言うべき時に言うべき場で発言する』を信条にしっかりと発言して来ました。

公費（税金）はあくまでも公の為であることを忘れずに天地神明に背くことなく公務にまい進して行く所存ですので、これからもご指導ご鞭撻の程心からお願い申し上げます。

敬具

私の考え

公費の執行に対する監視

チェックこそが最大の

使命役割であると考えます。



伊藤

まさのぶ

自由民主党公認

昭和三十三年九月二十六日生

明るい恵庭市 議会議員選挙

月24日

から午後8時まで

※この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。

いのぐち信幸の機軸

- 1950年 生まれ 60歳
- 1975年 北海道教育大学札幌卒業
- 1976年 同大学専門課程修了
- 1981年 恵庭市役所入庁
- 2011年 恵庭市役所退職
- 活動:自治体学会(設立時からの会員)・北海道自治体学会(同)・恵庭市役所まちづくり研究会・田舎クラブ(地産地消運動)・発達研究会(京都)・日本プレイセンター協会理事
- 職歴:福祉を28年間/
高齢者・障がい児・女性・子どもの福祉・保健・医療など
教育を7年間/
社会教育、学校教育、図書館
子ども家庭課長で退職
- 家族 祖父から引き継いだ教育への夢
〈祖父〉 屯田兵として現在の滝川市に入植
日清・日露の戦争に従軍
小学校教師/祖母が農家
〈父〉 小学校教師(一時期 母も教壇に)
〈妻〉 小学校教師(今恵庭市野小学校退職)
〈子ども〉 1男・2女
- 座右の銘 人生迷ったときは、少数派につけ

- 人がつながる地域づくり
- 人が育ち合う環境づくり
- 市民が主役の議会づくり



子どもの成長に、遊びは不可欠

遊びは、子どものあらゆる発達の基礎です。
遊びは生涯、人の内面を支える基礎を育てます。



- 児童館を整備し、思いっきり外遊びができる、冒險公園をつくります。
- プレイセンターを充実し、支え合う子育てを実現します。
- 社会教育・体験学習の充実したまちを実現します。

子どもが元気なまちに

未来がある！

- ◆子どもの居場所の充実
- ◆地域が担う体験学習の充実
- ◆女性・子ども・青年・高齢者・障がい者に優しい、福祉のまち
- ◆読書環境の充実
- ◆市役所の臨時職員の待遇改善
- ◆議会活動を市民にオープン



無所属

いのぐち信幸

昭和二十五年十二月十二日生 六〇歳

きれいな選挙で 恵庭市議会

投票日 4月

投票時間／午前7時